



森林環境教育ネットワークメールマガジン 第181号 (平成 29 年 10 月 25 日)



( 目 次 )

- 1 <林野庁プレスリリースから>  
「第 2 回インフラメンテナンス大賞」の募集開始について
  - 2 <コラム> 森林環境教育の現場から(122)
  - 3 <募集> 「JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD 2018」募集します！
  - 4 <森林・林業白書から>
  - 5 <樹木をとりまくはなし>(2) 銀杏の匂い
  - 6 <イベント情報>
    - ◆一甦れ！忘れられた道具たちー 山道具に聴く 昔の林業
    - ◆トレイルづくり de 婚活 in 清里
- ☆ 事務局から



森林環境教育ネットワーク <http://www.shinrinreku.jp/feenet/index.html>  
《バックナンバー<http://www.shinrinreku.jp/feenet/php4/mlbk/index.php>》  
《イベント情報の登録・閲覧 <http://www.shinrinreku.jp/feenet/einfo/>》  
一般社団法人全国森林レクリエーション協会 <http://www.shinrinreku.jp>



- 
- 1 <林野庁プレスリリースから>  
「第 2 回インフラメンテナンス大賞」の募集開始について
- 

農林水産省は、総務省、文部科学省、厚生労働省、国土交通省、防衛省とともにインフラのメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を表彰する「インフラメンテナンス大賞」を実施し、農林水産大臣賞による表彰を行います。

## 1 概要

「インフラメンテナンス大賞」は、日本国内のインフラのメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を表彰し、ベストプラクティスとして広く紹介することにより、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的として実施しています。

## 2 募集分野

次の 3 部門において、日本国内のインフラメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を募集します。

(ア)メンテナンス実施現場における工夫部門

施設管理者自ら又は委任、委託を受けた企業、団体等が行うインフラメンテナンス活動における工夫

(イ)メンテナンスを支える活動部門

(ア)の取組以外で、市民活動や人材育成等のインフラ機能の維持に貢献するために行う活動

(ウ)技術開発部門

インフラメンテナンスを効果的・効率的に改善する研究・技術開発

3 応募方法

応募書類、応募方法の詳細については、以下の URL を御参照ください。

国土交通省ホームページ

[http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03\\_hh\\_000175.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000175.html)

4 募集期間

平成 29 年 10 月 4 日(水曜日)から平成 29 年 11 月 30 日(木曜日)まで

お問合せ先

農村振興局整備部設計課計画調整室

担当者:強靱化計画班 林、蓮池

代表:03-3502-8111(内線 5536)

ダイヤルイン:03-3501-3749

FAX 番号:03-3500-4053

林野庁森林整備部計画課施工企画調整室

担当者:設計基準班 島田、金澤

代表:03-3502-8111(内線 6147)

ダイヤルイン:03-3502-6882

FAX 番号:03-3593-9565

水産庁漁港漁場整備部整備課

担当者:設計班 不動、野神

代表:03-3502-8111(内線 6880)

ダイヤルイン:03-6744-2390

FAX 番号:03-3502-2668

---

2 <コラム> 森林環境教育の現場から(122)

---

北海道名寄市の郊外の小学校、学校近隣の神社山で観察しました。北北海道は秋の終わり、紅葉を楽しめる最後の観察でした。黄色に色づいたイタヤカエデを見つけると「イタヤカエデだね?」「もうすっかり神社山の木とお友達になったね!イタヤカエデは黄色に色づくカエデだよ。向こうに見える赤く色づいているのはハウチワカエデ、天狗さんの持っている羽団扇に似ているね!」「わ~ハウチワカエデさんこんにちは!」2年生が挨拶します。この2年生は先月の子ども樹木博士認定活動で15本中14本正解でした。「私、神社山の木の名前だいたい覚えたよ!」他の2年生が負けずにアピー

ルします。「でも樹木博士で覚えたのはたった15本なのにな・・・」と考えていると、「せんせ〜い！これ、ホオノキの葉っぱだよな？」「えっ・・・ホオノキは奥にあるから説明したことなかったはず・・・」「私ね！図鑑で調べて知っていたの。実物に会えて嬉しい！」この活動が始まって半年、子どもたちの気づきがどんどん深くなっていきます。これから長い雪ごもり、このモチベーションを春までもたせる工夫をしなくては・・・嬉しい悩みです。

(森林インストラクター 柳原 高文)

---

### 3 <募集>「JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD 2018」募集します！

---

ジャパン・アウトドア・リーダーズ・アワード(通称:JOLA)では、山や川や海、田畑や森林など多様なアウトドアフィールドで活躍する優れた指導者の功績をたたえ表彰します。「アウトドアが未来をつくる」をテーマに開催する JOLA2018 では、以下の通り募集を行います。該当される皆さんの応募をお待ちしますと共に、対象となるお知り合いへ紹介いただければ幸いです。

#### ●募集期間

2017年9月23日(土)～11月23日(木)

#### ●対象

アウトドアフィールドで体験を大切にした人づくりを実践し、1年以上(過去にさかのぼるも可能)継続して活動している方(宗教政治活動を除く)、プロアマ・年齢等は不問。

#### ●申込み方法

アワード対象者を知る推薦者が窓口となり申請(申請時に本人が同意し、自身で申請書類を確認していただいた上で提出)。

#### ●申込み先・問合せ先

JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD 運営委員会

電話 03-6407-8240 メール jola@cone.jp HP <http://jola-award.jp/>

---

### 4 <森林・林業白書から> 吉野林業とその「中興の祖」土倉庄三郎

---

吉野林業は、奈良県の主に吉野川上流を中心とした地域で行われている林業であり、密植や繰り返し行われる間伐等の森林施業による、年輪幅が均一で狭く、幹は通直・完満で節の無い材の生産が特徴となっている。この地域では、長年にわたり林業が営まれ、借地林業(注1)や村外地主の森林所有者による経営、これに伴う山守制度(注2)と呼ばれる森林管理制度など、独自のシステムが構築されてきた。土倉庄三郎(どくらしょうざぶろう)は、吉野林業の「中興の祖」と呼ばれており、吉野林業で古くから行われてきた苗木の密植と丁寧な育成により多くの優れた木材を生産できる方法をまとめ「土倉式造林法」として、その技術を全国へ広めたとされている。さらに、道路

整備や吉野川改修の推進、教育等の社会貢献にも意欲的で、林業以外の分野でも功績を残した。平成 28(2016)年6月には、土倉庄三郎の没後 100 年を記念して、奈良県吉野郡川上村で記念式典が行われ、多くの関係者が出席した。また、吉野林業は、平成 28(2016)年に日本遺産に認定されており、その歴史的魅力や特色を広く発信することで、地域の活性化等に資することが期待されている。

注1: 土地を借り受けて植林保育を行う分収造林の一種。現在の吉野林業ではほとんど行われていない。

注2: 一般に村外の森林所有者等が、山林の所在する地域の有力者を山守として選び、保護管理を委託する制度のこと。

(平成28年度森林・林業白書 コラムから)

---

## 5 <樹をとりまくはなし>(2) 銀杏の匂い

---

イチヨウの調査をしたときに銀杏をしこたま踏み、私は匂いに慣れてしまっていました。靴がかなり臭くなっていたのに気がつかず、帰りの電車で隣に座っていた人がささっと移動するのです。電車から降りて水たまりでさりげなく靴をあらいましたが、うんこ臭いって思ったに違いありません。悲しい・・・自分でも意外なくらいへこみました。

イチヨウは、恐竜の時代に全世界に生えていたようです。イチヨウの葉の葉脈を見ると、途中で二叉分岐しています。二つに分岐する形は昔の植物の特徴です。枝や幹にある乳と呼ばれる気根も、ほとんど地面につかず、なぜ伸ばすのか疑問です。そして銀杏のあの臭い匂い「なんの意味があるの?!」と、いつも思います。今の時代では理解が難しい不思議ちゃんのイチヨウ。絶滅危惧種でもありますが、今再び世界中に植えられています。

(森林インストラクター・樹木医 岩谷 美苗)

---

## 6 <イベント情報>

- ◆一甞れ！忘れられた道具たちー 山道具に聴く 昔の林業
  - ◆トレイルづくり de 婚活 in 清里
- 

### ◆一甞れ！忘れられた道具たちー 山道具に聴く 昔の林業

いつから鋸は、当たり前のように使われてきたのだろうか？  
鋸によって、山作業はどのように変わったのだろうか？

ネキリ(斧)は木を倒すためだけに使われたのだろうか？  
ほかにも利用したのだろうか？

そこに転がっている丸太は、何かの役に立ったのだろうか？

山の道具がどのように使われてきたかウォッチすると、道具にまつわる「????」が見えてきます。

道具たちが語る、山の話をお聴きしてみませんか。

[日程及びプログラム]

第1回 10/29(日)

山仕事の道具 伐採編  
ネキリ(斧)・ヨキ(杣ヨキ)・鋸など

第2回 11/26(日)

山仕事の道具 搬出編  
トビ・手斧・ナタ・テコ棒など

第3回 1/28(日)

山仕事の道具 買う・造る編  
鍛冶屋・金物屋・行商など

第4回 2/25(日)

山仕事の道具 江戸時代の道具編  
書物・絵巻物に表れた道具

[時間] 10:45～12:30(受付:10:30～)

[参加費] 1,000円/回(資料代・教材費等)

[対象] 西多摩地域の森林・林業に関心をお持ちの方 10名程度

[講師] 羽鳥 孝明氏(東京の林業家と語る会)

[会場] 檜原村郷土資料館 1F 研修室  
檜原村 3221 番地

[交通]

JR 武蔵五日市駅より西東京バス約30分「郷土資料館」下車  
「武蔵五日市」10:08 発「藤倉」行きにご乗車ください。  
お帰りのバスは、「郷土資料館」12:51 発「武蔵五日市」行きとなります。

[申込方法]

氏名、所属(あれば)、連絡先(メールアドレス、電話番号)、  
参加希望日を記載の上、開催日の3日前までにお申し込みください。

[申込・問合せ]

むかしごと研究会

E-Mail: mukashigo@yahoo.co.jp

TEL: 090-7260-4440(石山)

[http:// mukashigo.jimdo.com/](http://mukashigo.jimdo.com/)

[https:// www.facebook.com/ mukashigo](https://www.facebook.com/mukashigo)

[主催]むかしごと研究会

後援: 檜原村教育委員会・檜原村

協力: 檜原村郷土資料館・(NPO)森づくりフォーラム・田中林業(株)

助成: 東京緑化推進委員会

◆トレイルづくり de 婚活 in 清里

私たちキープ協会では「森を楽しむ週末実習隊」と題してレンジャー(自然案内人)の日常作業の一つでもあるトレイル(自然歩道)の整備作業を体験プログラムとして行っています。今年度はこの「森を楽しむ週末実習隊」を体験型婚活イベントとして開催します。

トレイルの整備作業・・・地味にも思いますが男女で協力する場面あり！成果が形に残り達成感あり！作業後のおやつがおいしい！

とおすすめがいっぱいです。

ハケ岳・清里の自然に詳しいキープ協会レンジャーと成婚率の高さで定評の「婚活 de ハケ岳推進委員会」があたらしい出会いの場をお手伝いします！

[開催期日]

2017年11月26日(日)10:45～17:45

[開催地]

山梨県 清泉寮(公益財団法人キープ協会／山梨県北杜市)

[参加資格]

アウトドア好きな独身の男女(男女とも30～45歳)

[参加費用]

8,000円(プログラム料、昼食代、保険料、消費税を含みます)

[応募方法]

<http://www.keep.or.jp/taiken/otona/konkatsu.php>

[応募締切]

申込締切は11/17(金)、結果連絡は11/19(日)頃の予定です。

[主催団体名]

公益財団法人キープ協会

[問合せ先住所]

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545

TEL 0551-48-3795

URL: <http://www.keep.or.jp/taiken/otona/konkatsu.php>

※本ネットワークの「イベント情報」(<http://www.shinrinreku.jp/feenet/einfo/>)にご登録いただいたイベントや事務局にご連絡いただいた情報等の中から紹介します。

=====

☆ 事務局から

=====

23日には、台風21号が上陸しました。観測史上3番目に遅い上陸だそうです。台風

が通過するまで、東京地方は秋雨前線の影響で雨の日が続きました。毎日、毎日本当によく降ったという感じです。その間、12月並みの寒さの日もあり、異常な天候の続く10月となっています。行事等を計画していた皆様も雨に泣かされたのではないのでしょうか。紅葉等の行楽シーズンでもあり、安定した天候を期待したいところですが、台風22号が発生しました。今週末は、台風の影響を受けそうです。(K)

~~~~~

☆☆☆ご投稿等はE-mail:[feenet\\_info@shinrinreku.jp](mailto:feenet_info@shinrinreku.jp)までお寄せください。

[編集発行]

〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル6F  
一般社団法人 全国森林レクリエーション協会 森林環境教育ネットワーク事務局  
TEL:03-5840-7471 FAX:03-5840-7472 E-mail:[feenet\\_info@shinrinreku.jp](mailto:feenet_info@shinrinreku.jp)  
URL:<http://www.shinrinreku.jp/feenet/index.html>

~~~~~

